

# 県内経済の動き

## 概況

〔2024年5月～2024年7月の動き〕

### 緩やかな回復が続く

鉱工業生産指数（5月）は2カ月ぶりに前月比低下、通関輸出額（6月 細島港）は2カ月連続で前年同月比減少した。百貨店・スーパー販売額（6月 全店ベース）は4カ月ぶりに前年同月比増加、「軽」を含む乗用車の販売台数（7月）は8カ月ぶりに前年同月比増加した。新設住宅着工戸数（6月）は2カ月ぶりに前年同月比増加し、公共工事（7月 保証対象請負総額）は13カ月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（6月）は前月比▲0.03ポイントの1.25倍で、7月の企業倒産は前月比5件減の2件、負債総額は同23億21百万円減の1億16百万円となった。

7月の日銀の政策金利引き上げ決定を受け、国内の為替相場や株式市場は不安定な動きをみせており、緩やかな回復が続く県内経済への影響も懸念される。